

部品入庫から、保管、配送まで一括管理
総合アッセンブリーメーカー
株式会社ニッケン

株式会社ニッケンの歴史は、昭和50年11月、日建工業株式会社のアッセンブリー事業部として、取手事業所が開設したことに始まります。その後、昭和55年10月には戸頭事業所、昭和57年10月には東京事業所を開設していきました。

昭和60年8月には、戸頭事業所内に組立工場を新築し、取手・戸頭両事務所を合併し、新取手事業所と改名。同年11月、開設10周年を記念して、日建工業株式会社アッセンブリー事業部を分離・独立させ、株式会社ニッケンが誕生し、現代表取締役の蛭原敏夫が社長に就任しました。

その後、36年間、部品入庫から保管、配送まで一括管理する「総合アッセンブリーメーカー」として、化粧品メーカーや製紙メーカー、出版社、食品メーカーなど国内大手企業とのお取引を広げて参りました。



稲荷祭

- 1、皆様の「ご健勝と益々のご発展」と会社の「安全と繁栄」を願い「2礼2拍手1礼」で参拝願います。
- 2、参拝後に「社会目標」と「会社目標」を全員で唱和願います。

社会目標

「明るく、元気で、素直で、素敵な人生」を送りたい人の集団にしましょう。

会社目標

安全を確保し、「良い品質の商品を早く(納期)、安く(コスト)生産できる会社」にして、永遠に継続しましょう。

株式会社ニッケン
これまでの歩み



SINCE 1975

- 昭和50年11月 日建工業株式会社アッセンブリー事業部取手事業所開設
- 昭和55年10月 日建工業株式会社アッセンブリー事業部戸頭事業所開設
- 昭和57年10月 日建工業株式会社アッセンブリー事業部東京事業所開設
- 昭和60年8月 戸頭事業所内に組立工場を新築し、取手・戸頭両事務所を合併し、新取手事業所と改名
- 昭和60年11月 開設10周年を記念して、日建工業株式会社アッセンブリー事業部を分離・独立させ、株式会社ニッケンを設立
蛭原敏夫が代表取締役役に就任
- 昭和62年2月 本社取手事務所を新築
- 平成元年3月 岩間事業所吉岡工場開設
- 平成3年1月 岩間事業所市野谷工場開設
- 平成6年10月 市野谷工場と内職センターを併せ岩間事業所押辺工場と押辺内職センターを開設
- 平成8年1月 創業20周年を記念して岩間事業所吉岡工場、押辺工場を分社し、ピーエヌ梱包有限会社を設立
- 平成11年4月 境事業所開設
- 平成14年8月 押辺工場第2工場増設完了
- 平成15年10月 創業30周年事業として谷和原本社谷和原事業所を開設
- 平成18年1月 岩間事業所に茨城町倉庫1,056㎡を併設、倉庫保管業務を本格的に開業
- 平成19年1月 水戸物流加工センターにて、Eメール受注よりビックキング全国配送のデリバリーセンター、物流加工、倉庫保管業務を開設
- 平成23年2月 プライバシーマーク 認定番号 第17000706号を取得
- 平成24年11月 国土交通省 関東運輸局 倉庫業登録 第6985号を取得
- 平成24年12月 岩間物流加工センターを開設
- 平成26年7月 佐藤正子が常務取締役役に就任
- 平成27年4月 創業40周年を記念して、岩間第2事業所を開設
- 令和1年4月 新規事業としてフラワー関連業務を開始



昭和49年



昭和49年



昭和50年



昭和50年

現代フラワーデザイン
アーティストも認める
ニッケンのフラワー事業

2019年度より、プリザーブドフラワーをメインとしたフラワー事業を開始しました。アッセンブリー事業で培った経験や技術を活かした商品開発を進めています。

プリザーブドフラワーは、生花と変わらない外観を持ちながら、美しさを長く保つことが可能です。また、水やりなどのお手入れが不要なため、お仏壇などに手間無く飾って頂くことも可能です。

フラワー事業設立のきっかけは、母の日のフラワーアレンジメント制作のご相談を受けたことに始まります。その後、常務取締役の佐藤とその姉を中心に、フラワーアレンジメントの教室に通い、アレンジメントやプリザーブドフラワーなどに関する知識と技術を深めました。

当社には、公益社団法人 日本フラワーデザイナー協会の「フラワーデザイナー資格」などを取得している従業員が在籍しており、各種デザインの監修などを行っています。

また、既存取引先から紹介を受けた、外国人アーティストの一人で、現代フラワーデザインの代名詞と称されるニコライ・バーグマンからも業務を委託されています。当社が長年培ってきた繊細な手作業によるフラワーアレンジメントが大変好評を受けています。

そのほか、お祝いからお悔み、式典やイベントまで幅広くお客さまのご要望にお応えできる体制を整えています。ニッケンの新たな事業として、今後、ますます注力していきたいと考えています。



株式会社ニッケン
未来へのメッセージ



創業当時から「高い品質で良いものを安く早く作る」ことをモットーに掲げて走り続けてきました。従業員も私に付いてきてくれましたし、そのおかげで、お取引先からの信頼も勝ち得ることができました。

今から18年前に現在の本社へ移転した際、一大決心して、大きな借金を抱えた私は、「間違ったことをしていないか」という疑問が脳裏に浮かびました。しかし、「始めたからには、前に進むしかない」と覚悟を決めました。

おかげ様で、安定的に借金が返済できるまでに成長し、現在では揺るぎない事業経営を行うことができています。

2人の娘に会社を継ぐ気はあるかと聞いた時、すっぱりと断られました。上の子が病で亡くなり、下の娘が会社を継ぐ意思を見せてくれたことは、本当に嬉しいことです。

3代目、4代目まで続けてほしいという、大きな望みはありません。たった一つの願いは、当社の2代目となる娘・正子には、真面目に事業を引き継ぎ、従業員とご家族の方を守ってほしい、それだけが私の想いです。

代表取締役

蛭原敏夫

今から20年前に当社に入社し、8年前から現場を指導する立場となりました。入社前は資生堂の美容部員として百貨店に勤務し「女社会」の厳しさを体感してきた経験は、当社の職場づくりにも活かしていると感じています。

社長の娘ということで、入社した頃は現場に対して意見が言いづらかったこともありますが、外部から来たからこそ、これまで気づかなかった問題点を見つけることができました。

また、大きな失敗や無駄な検品作業、苦情処理の代行を経験したことで、徹底的に作業工程を改善しました。その結果、ここ数年、大きなクレームは全く発生していません。

姉と2人でフラワー事業を立ち上げ、当社を継ぐとしていた矢先に姉が他界し、途方に暮れた日もありました。しかし、幼い頃から私が普通に生活をしてこられたのは、父のおかげだ、と感謝の念が込み上げたこと、そして、この仕事が大好きという熱い気持ちが、当社を継承する覚悟を後押ししてくれました。

今後も、父が成長させてきた事業を守りつつ、時代の流れとお客さまのご要望に沿うよう柔軟な発想で事業を運営していきたいと思っています。

常務取締役

佐藤正子